

事務事業名	菅谷地区農地整備事業(農地中間管理機構関連)負担金	所属部	農林振興部	所属課	農林土木課	
総合計画体系	政策名	<V>挑戦し活力を産みだすまち<<産業>>	所属G	土地改良G	課長名	宮川 勝
	施策名	<34>農業の振興	担当者名	菅澤直樹	電話番号	0854-40-1053
	目的:対象	市内の農家	意図	安全・安心な農畜産物を生産するとともに、農業所得が向上する。	(内線)	2402
	基本事業名	<097>農業基盤の整備・保全	予算科目	会計 款 大事業 大事業 0:1:3:0:0:2 業名 土地改良事業 項 目 中事業 中事 経営体育成基盤整備事業 0:5:5:5:3:2 業名 負担金		

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (H28 年度 ~ R5 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	<p>■事業名: 農地中間管理機構関連 農地整備事業</p> <p>■地区名: 雲南市吉田町菅谷地内</p> <p>■工 種: ほ場整備工事</p> <p>■経 過【採択: H30】</p> <p>①H28…地形図作成</p> <p>②H29…概略設計、法手続き 中間管理権設定(※事業同意)</p> <p>③H30…実施設計、埋蔵文化財調査</p> <p>④R元 …区画整理/後谷(1)・本谷(1)</p> <p>⑤R2 …区画整理/本谷(1)・後谷(2)・両谷 補完工事</p> <p>⑦R4 …区画整理/本谷(3) 補完工事</p> <p>⑧R5 …補完工事、確定測量、換地処分</p>

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	R2年度実績(R2年度に行った主な活動)		R3年度計画(R3年度に計画する主な活動)			
		<p>■ 県及び関係機関、受益者との協議・調整</p> <p>■ 負担金の支払</p>		<p>■ 県及び関係機関、受益者との協議・調整</p> <p>■ 負担金の支払</p>			
	② 活動指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)	
	ア 協議回数	回	16	9	12	12	
	イ						
	ウ						
	エ						

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
	受益農地	ア 地区内受益面積	ha	24.7	24.7	24.7	24.7
		イ					
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)	
区画整理工事により 営農条件改善に繋がる	ア 地区内農地整備率	%	0.0	15.8	42.5	65.6	
	イ 市内ほ場整備率	%		71.6	72.1	未確定	
	ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳(2年度決算)	② コストの推移	単位	H30年度(決算)	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(計画)
<p>■ R2年度県事業費: 250,000千円 (※公共: 過疎債)</p> <p>[事業費内訳]</p> <p>事業費(公共) 250,000千円</p> <p>■ R2負担金額</p> <p>[市負担(公共): 事業費の10%]</p> <p>負担額: 25,000千円</p>	<p>財源内訳</p> <p>国庫支出金 千円</p> <p>県支出金 千円</p> <p>地方債 千円</p> <p>その他 千円</p> <p>一般財源 千円</p> <p>事業費計(A) 千円</p> <p>正規職員従事人数 人</p> <p>延べ業務時間 時間</p> <p>人件費計(B) 千円</p> <p>トータルコスト(A)+(B) 千円</p>					
			12,400	14,100	25,000	3,000
			720	720	720	
			3,119	3,053	3,030	
			15,519	17,153	28,030	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
H29年度より農地中間管理機構と連携を図る事で、地元負担及び同意徴収無しで区画整理が行える事業が新設された。ただし、事業要件は以前に比べ、高収益作物への転換、担い手への集積、生産コストなど厳しいものとなっている。	特になし。	地元負担が不要である事は、非常にメリットであるが事業要件の緩和が求められている。特に、生産コストに関しては、この中山間地域では平野部と異なる条件である為、公平性に欠けるとの意見もある。

事務事業名	官谷地区農地整備事業(農地中間管理機構関連)負担金	所属部	農林振興部	所属課	農林土木課
-------	---------------------------	-----	-------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている *余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である *余地がある場合⇒	
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である *余地がある場合⇒	
B 有効性	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	県営事業負担金である。 県、関係機関、地元との調整を図る事で、円滑に事業進行に寄与できる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない		
⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？			
	<input type="checkbox"/> 影響無	理由	事業廃止、又は休止は、農業意欲の衰退や耕作放棄地の増加に繋がる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有		
⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？			
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある *ある場合⇒	理由	県営事業負担金である為、類似事業はない。
	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない		
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない		
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	県営事業負担金である為、削減余地はない。 採択申請段階から費用対効果を精査し、事業採択されている。
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
D 公平性	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	県、関係機関、地元との調整が必要である為、削減や外部委託は出来ない。
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由	県営土地改良事業については、事業完了後に地元負担相当額が促進費で返納される。この事業でも地元負担は不要である事から、公平である。 また、土地改良区への事業費割賦課金についても同様である。
<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である			
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由) 県営事業負担金である為、直接業務に携わる事はない。 ただし、県、関係機関・地元との協議調整を行う事業である。
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		
県・関係機関・地元との連携を図り、継続的に円滑な事業推進に努める。	<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																					